



にじいろだより



多久市ファミリー・サポート・センター

令和3年8月発行

申し込み・お問い合わせ 火～日曜日 9時～17時

☎0952-75-5111



梅雨が明け暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。コロナで外出も例年通りとはいきませんが、感染対策を行いながら夏を楽しみたいものですね。また暑さで体調を崩しやすい時期でもありますので、親子でこまめに水分補給を行い、熱中症にお気を付けください。



7月の養成講座の報告

第2回：絵本は心の処方箋

講師：佐賀県西部発達障害者支援センター「蒼空」
篠崎 淳子相談員

今年度第2回目の養成講座を7月9日（金）に開催し、子育て中のママ2名を含め10名の参加がありました。篠崎相談員の子育て経験も織り交ぜながら、自己肯定感や子どもへの接し方について学びました。発達障害の診断の有無に関わらず、子どもへの接し方は同じで、褒めたり見通しが立ちやすいような声掛けが大事であり、感情的に「怒る・叱る」ことは子どもに伝わりにくいそうです。

子どもをきょうだい間・近所の子同士で比べていませんか？子どもに“女の子だから～、男の子だから～”と声掛けしていませんか？先生からは、子どもを縦でみること（昨日より今日できたこと、一年前はできなかったことができるようになって点で比べる）に意識して関わると、自然と褒める言葉が増え、子どもも自信に繋がるそうです。“自分は自分で良い”との自己肯定感が高まり、周りの人にも親切・肯定的になります。

まずは子どもの周りにいるみなさんが幸せでいること、自分自身を認める、当たり前の小さなことから褒めてプラスの言葉を発することを意識してみませんか？ファミサポ会員で地域に温かい輪を広げましょう♪受講された方々、ありがとうございました。

次回の講座案内は裏面に記載しています。みなさんの参加をお待ちしています。



▲講師の篠崎相談員



▲グループワークの様子

託児の様子



ママが講座を受講している間は子育て支援センター・児童館の先生と一緒に遊んだよ♪ちょっぴり泣いちゃったけど、90分頑張りました！！

登録会員数



令和3年7月末現在